

Grand Prize

グランプリ



エヴリン・ポスティック

Evelyne Postic

《La Reine Charlotte

(シャーロット王妃)》

Queen Charlotte

フランス

France

応募総数 2,650点作品の頂点「HERALBONY Art Prize 2025」の

グランプリ受賞作家

線が絵に変わる ―― 1989年、フランス・グルノーブルにて独学で絵画、彫刻、ドローイングを始める。線が絵へと変わる瞬間、彼女は日常から解放され夢をみる。そして、自由に形を創造することで開かれる無限の表現への可能性は、彼女の大きな力となるという。生物学、科学、民俗学への深い関心を持ち、“生命の進化”は、創作活動の中心的なテーマとなっている。昆虫や植物、動物など、自然界に存在する驚くべき形や色彩に着目しながら、人と植物、動物とを溶け合わせることで、豊かで多層的な世界を描き出している。長い時間をかけて緻密な点描を積み重ね、無数のディテールを描き込んでいくことで、作品に独特の深みをもたらしていく。キャンバス、トレーシングペーパー、古い海図や歴史を宿す古い紙など、多様な素材を用いることも彼女に新たな着想をもたらし、未知の旅へと導いている。

The line turns into a drawing ―― Evelyne Postic began to teach herself painting, sculpture, and drawing in 1989, in Grenoble, France. The moment a line transforms into an image, she begins to dream and is released from the constraints of daily life. The infinite potential of expression that opens up through freely creating forms has become a powerful inspiration in itself. Postic is passionate about biology, science, and ethnology, with the 'evolution of life' as the core theme of her creative practice. Inspired by the extraordinary shapes and colors found in insects, plants, and animals—in all forms of nature—she depicts rich, multilayered worlds by weaving together the human, flora, and fauna. She uses a meticulous line to layer countless details that give her works a distinctive dimension. Incorporating a wide range of materials—including canvas, tracing paper, antique nautical maps, and old papers imbued with history—also brings fresh inspiration, guiding Postic on new journeys into the unknown.

Corporate Prize

企業賞

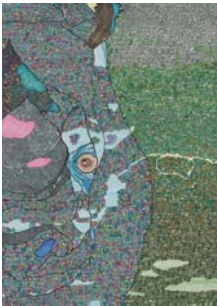


アマンダ・アンジェラ・ソエノコ

Amanda Angela Soenoko [Indonesia]

《The Mystic's Dreams (神秘主義者の夢)》

東京建物 | Brillia 賞 東京建物株式会社



内園明日美 Asumi Uchizono

《ボクのみてるサイと、4883桁のパイ。》

The Rhino I See and the 4883 Digits of Pi

sangetsu 賞 株式会社サンゲツ



吉川真美 Mami Yoshikawa

《ゾウさんと恐竜と思い出たち》

The Elephant , The Dinosaur and Memories

JINS 賞 株式会社ジンス

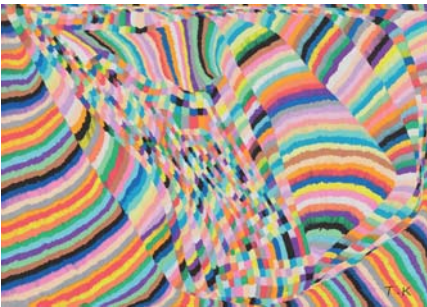


生田梨奈子 Rinako Ikuta

《つながる風景》

The Connecting Landscapes

JR 東日本 賞 東日本旅客鉄道株式会社



古城貴博 Takahiro Kojo

《はばたく》

Soaring

トヨタ自動車 賞 トヨタ自動車株式会社

Jury Prize

審査員特別賞



ムバヴァレロ・ネカヴァムベ

Mbavhalelo Nekhavhambe [South Africa]

《Gwalabani nga vhuthu! strike with Ubuntu!

(人間性を持って戦え! ウブントゥと共に打ち勝て!)》

Strike with Humanity! Strike with Ubuntu!

〔審査員〕

クラウス・メツヘライン Klaus Mecherlein

EUWARDアーカイブおよびアトリエ・

アウグスティヌム (アウグスティヌム財団)

ディレクター兼キュレーター (ドイツ/ミュンヘン)

Aot

《タイトル不明》

Title Unknown

〔審査員〕

黒澤浩美 Hiromi Kurosawa

株式会社ヘラルボニー 最高芸術

責任者 / CAO (Chief Art Officer)

あゆみ Ayumi

《あゆみちゃんの作品》

Ayumi's Work

〔審査員〕

ハリエット・サーモン Harriet Salmon

Creativity Explored アート・

パートナーシップ担当ディレクター

(米国/サンフランシスコ)

わんちゃ Wancha

《箱に乗るイヌ》

Dog on a Box

〔審査員〕

日比野克彦 Katsuhiko Hibino

アーティスト/東京藝術大学長

Artists

出展作家一覧

Aot / 蒼山 大士 / 諒霧 ゆう /アーネスト・コンプタ・リナス [スペイン] / apipo / アマンダ・アンジェラ・ソエノコ [インドネシア] / あゆみ / アルバ・ブリド [スペイン] / 生田梨奈子 / E.d アデゴケ [ナイジェリア] / ウェン・ジェ・チン [マレーシア] / 内園明日美 / エヴリン・ポスティック [フランス] / 奥亀屋 一慶 / 金澤洋輝 / 久保田彩香 / 古城貴博 / 小谷野圭子 / さくらゆき / サヨ・ワタナベ [アメリカ] / ジェラルド・ビルナー [ドイツ] / 下坂卓也 / シュリー・カント・ドゥベイ [インド] / Shun / ジョセフィン・トルーマン [オーストラリア] / シルヤ・コーン [ドイツ] / セレスティン・トーマス [イギリス] / たか トリケラ / タマちゃん / デイビッド・クルーガー [アメリカ] / ティム・ストーン [アメリカ] / 哲土 / デュア・サミール [アラブ首長国連邦] / トリスタン・ボルトン [イギリス] / 鳥山 シェウ / ニックス・ミア [アメリカ] / のんのん / 服部大将 / パトリシア・ガスパール [カナダ] / パトリック・ジューゲル [ドイツ] / パンカジ・シャルマ [インド] / ビーター・ヴォス＝クヌーデ [デンマーク] / 平地晴翔 / 藤田望人 / 冬絶 / ホアン・パニェル・フェルナンデス・デ・リエンクレス [スペイン] / ポーリース・ストップ [ドイツ] / 星拓実 / ボレッテ・リリエロス・ルンド [デンマーク] / 前田 貴 / マシュー・アラビー [ニュージーランド] / 三原俊弘 / 宮下幸士 / ムバヴァレロ・ネカヴァムベ [南アフリカ] / 森宮杏子 / 柳哲也 / 吉川真美 / 龍弓士 / Ray / 和田陽光 / わんちゃ

[61名 / 50音順]

HERALBONY Art Prize 2025 Exhibition

ヘラルボニー・

アート・プライズ 2025

展覧会

「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と福祉を起点に新たな文化の創出を目指すヘラルボニーが、2024年に創設したHERALBONY Art Prize。世界中の障害のある表現者を対象に、その創作の力を発表する場を提供し、キャリアの芽吹きを後押しすることを目的とした国際アートアワードです。2回目となる今年は、65の国と地域から1,320名の作家が参加し、昨年を大きく上回る2,650作品の応募がありました。その中から選ばれた、グランプリ、企業賞、審査員賞の受賞作品と、ファイナリストの作品を含む65作品を展示します。

The HERALBONY Art Prize is an international art award established in 2024 by HERALBONY, a company whose mission is to "Radiate your Colors", aiming to transform the image of disability and create a new culture grounded in welfare. Now in its second year, the prize continues to provide a platform for artists with disabilities from around the world to showcase their creativity and to bloom their future careers. This year, the prize received a remarkable total of 2,650 artwork submissions from 1,320 artists from 65 countries and regions—a significant increase from last year. From among these, the exhibition will feature 65 selected artworks by the recipients of the Grand Prize, Corporate Prizes and Jury Prizes, as well as the finalists of the selection.